



瑞浪北中から育てた花の苗をいただきました。



お  
お



9/1の良き日に  
「大湫神明白山神社例祭・山車行事」  
の市無形民俗文化財指定が伝達され  
ました。

おもな内容

- ・大杉保存活用プロジェクト … p 1～2
- ・ふる里の祭りが無形民俗文化財に … p 3
- ・敬老の日 おめでとうございます … p 4
- ・公民館講座『大杉で作品づくり』 … p 5～6
- ・大杉の倒伏について … p 7
- ・丸森だより
- ・お知らせ

## <造園に関する考え方>

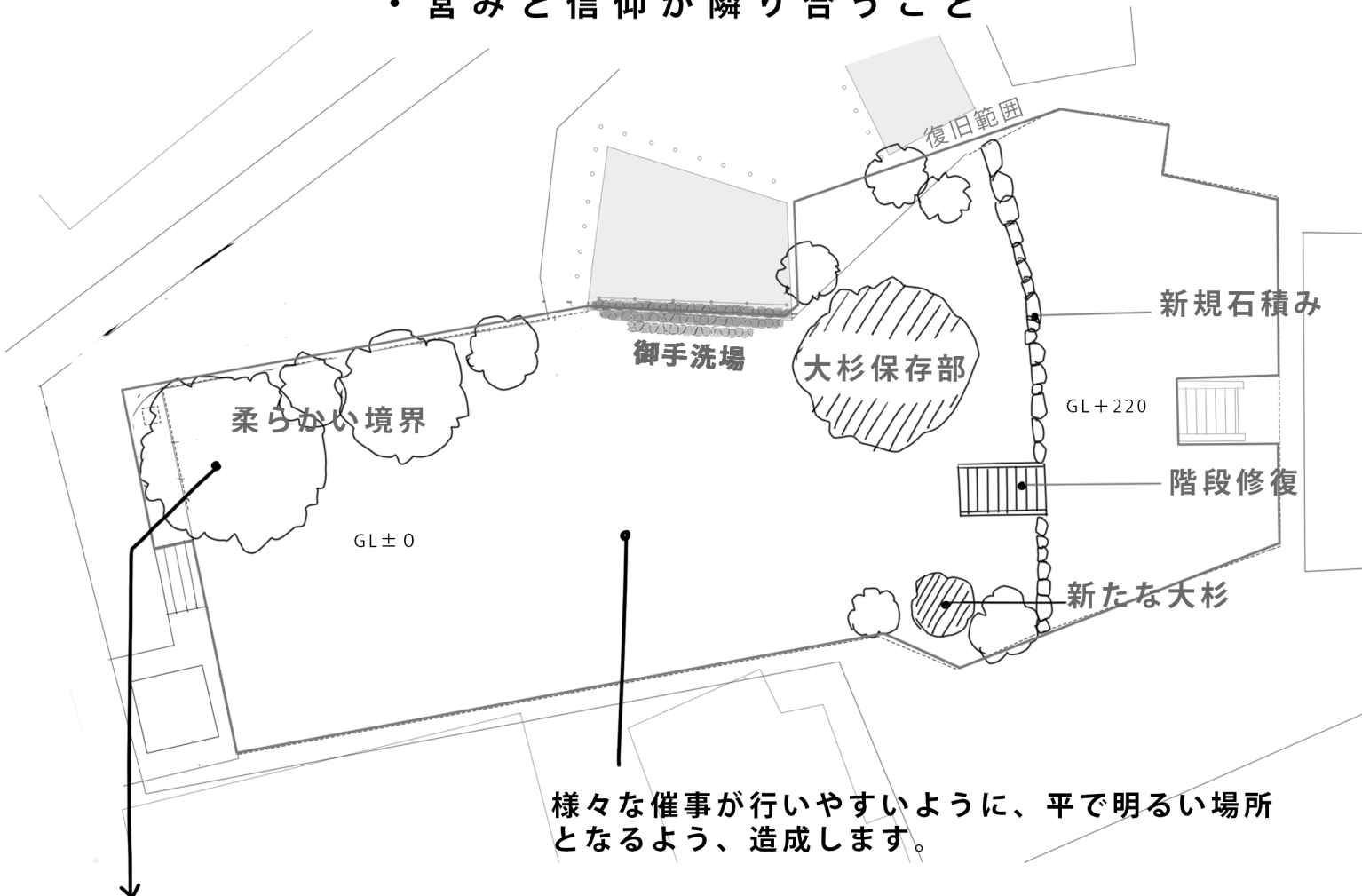
### なにごとのおわしますかはしらねども かたじけなさに涙こぼるる

古来より自然との関わりの中で我々は生活を営んできました。自然は人に恵をもたらすだけでなく時に猛威をふるって生活や命を脅かすこともあったでしょう。その先にある見えない大きな何かに神秘性を見出し敬意をはらってきたことが想像できます。神明大杉も同様に目に見えないエネルギーが結実した一つの対象として崇められてきたはずで。またそれと同時に、大湫宿の入り口近くに位置するこの場所は、人々の集いの場で様々な催しが行われてきました。湿地であった大湫宿は、必ずしも生産や生活に適した場所ではありませんでした。長い時間をかけて住民が自然に働きかけ現在の大湫町を作り上げてきました。大杉のある神明神社は、雄大な自然と人々の営みが混ざり合う分水嶺に位置する大湫の歴史を象徴する場と言えるでしょう。

この場所の復旧を考えるにあたり、単に大杉が保存された広場ではなく環境と歴史を意識した場を提案します。

造園工事で  
大切にすること

- ・ここにある材料や資源を活かすこと
- ・特徴的な地形を活かすこと
- ・営みと信仰が隣り合うこと



#### ■イチョウの移植

根元の保存部を吊り上げるクレーンの搬入経路の確保のためにイチョウの移植を行います。掘り取りの際に痛んだ根が吸い上げる水分量と蒸散量やエネルギーのバランスをとるために、真ん中の脇芽のあたりで切断を行います。一度他の場所に仮植えし保存部の据付、造園工事の終了後、元の場所に戻します。

#### ■柔らかい境界線

隣家への視線を遮り、空間に懐を持たせる植栽を行います。付近に自生し、巨大になりすぎず、騒々しくならない樹種を選びます。また大杉やイチョウに着生していた植物も利用します。(ヒサカキ、シキミ、ソヨゴなどを検討)

## ■石垣の復旧

崩れた石垣の見地石を混ぜつつ美濃石による野面積みで石垣を築きます。崩れた見地石を混ぜつつ、そこにあるものを大切に使い、不必要なものがでない石工事を目指します。

## ■健全な土中環境

石垣下部に、半浸透側溝を設けます。溝の底に枝葉や炭を埋めることで菌糸や根が張り巡り土中環境の改善が行われます。それにより、地盤の安定性と新たに植える大杉の分身の発根を促します。



半浸透側溝

## ■管理について

大杉保存部は時間の経過と共に風化し、少しずつ寂びた表情を見せるようになってきます。そこに、毎年新しい注連縄が掛けられ、日々の掃き掃除によって清められた場は大杉と相まって、美しいコントラストを見せてくれるでしょう。特別な管理よりも、場を清めるための掃き掃除や、たまには皆さんで楽しみながら磨いてあげると良いでしょう。それは大杉が最も喜ぶ事だと思います。大杉周辺をなんとなく、集まってしまおうような気持ちの良い場所にしたいと思っています。

## ■工事のタイムスケジュール

大杉再生活用工事は11月から2月までの、約4ヶ月間の長い工期を予定しています。その間、大型車両の出入り等もあり大湫町の皆様にはご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

11月 1 日(月)	着工式、工事開始
11月 3 日(水)~ 11月12日(金)	本体の切断
11月22日(月)~ 1月12日(水)	境内地復旧などの土木工事
1月 12 日(水)	保存部を所定位置に設置
1月 13 日(木)~ 1月21日(金)	屋根工事
1月 24 日(月)~ 2月 9 日(水)	復旧、土木工事
2月 11 日(金)	竣工式

## ■お知らせ

・11月3日~5日の8:00から17:00は、神明神社前の道路は通行止めとなります。

・工事期間中、工事資材を山車蔵横の空き地、車両を西駐車場に置かせていただきます。

・建築ワークショップ（勉強会）のお知らせ  
大杉の保存工事に関して、構造や工法を中心とした勉強会を行います。  
日時 10月24日(日) 10:00から11:30 場所 大湫公民館

## ふる里の祭りが 無形民俗文化財に

今年も裏田の稲は黄金色に染まり、秋の訪れを感じる季節となりました。例年の今頃は祭りの準備で心躍る時節ですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響と昨年七月に倒木した大杉により、神輿や笛太鼓などの祭り用具が損壊したため、昨年今年と山車・神輿の巡行を中止せざるを得ない状況となつてしまいました。

そんな中ではありますが、この度「大湫神明白山神社例祭・山車行事」が瑞浪市の無形民俗文化財に指定されました。江戸時代から伝わるこの行事を町民の皆さんで守り続けてきたことが認められての指定であり、大変有難く嬉しく思っております。反面、今後継承継続していくことを課題として取り組む必要も感じております。

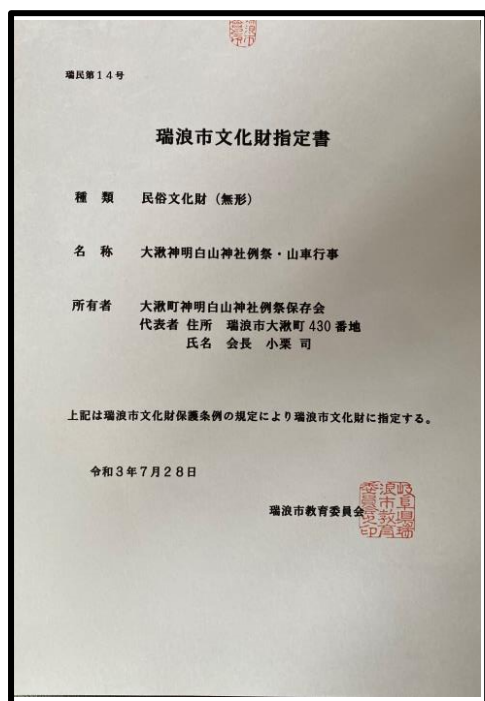
今年度中には神輿も修復し、太鼓等の道具も新調する目途が立ちました。来年こそはコロナも収まり、新たな気持ちで祭りが盛大に行えることを願っております。

最後になりましたが、文化財指定をいただきました瑞浪市教育委員会、文化財審議委員会の皆様に感謝とお礼を申し上げます。

大湫町神明白山神社例祭保存会

会長 小栗 司

伝達された文化財指定書



## 香美別邸2021

広瀬香美さんによるパワフルなピアノ弾き語りライブ

令和3年11月21日(日)

瑞浪市総合文化センター文化ホール

全席指定 5000円

大湫公民館に、チケット12枚あります。利用される方は、現金と引き換えにお渡しします。



## 敬老の日 おめでとうございます。

大湫在住の75才以上の方(施設に入所の方は人数に入っていない)

足又区	男性	7人	女性	10人
西区		8人		11人
北区		7人		8人
神田区		8人		11人
	計	30人		40人



昨年より2名増え、70名です。  
お身体大事にして長生きしてください。



今年も昨年同様、敬老の日の記念品を9月20日の敬老の日に配布しました。社会福祉協議会大湫支部長・民生委員(3名)・主任児童委員(1名)・福祉委員(4名)・各区長(4名)の皆さん13人で配布してもらいました。



配付ご苦労様でした。



## 8 / 25・26 公民館講座 『大杉で作品作り』

大杉を使つての作品作りを、彫刻家の天野裕夫さんに教えてもらいました。

25日は、大杉の枝を選び、粘土をつけて形を作ります。

翌26日は、一日置いた粘土が乾燥しているので、白い粘土に色を付け完成です。

### 大杉で作品作り

三年 S・S

8月25日、26日に大湫コミュニティで、ねん土で作品を作りました。25日は、母と妹とぼくでさんかしました。

まず、大杉をえらびました。大杉がきりんに見えたので、きりんを作ることにしました。

大杉にねん土で、足としっぽを作りました。しっぽは、天野さんがビスをつけて、ねん土をつけやすくしてくれました。

26日は、じいじとぼくと妹でさんかしました。25日に作った作品のねん土に色をぬりました。かんせいした時、「やっとなつくれた。」と思いましたが、楽しかったです。



### 大杉で作品作り

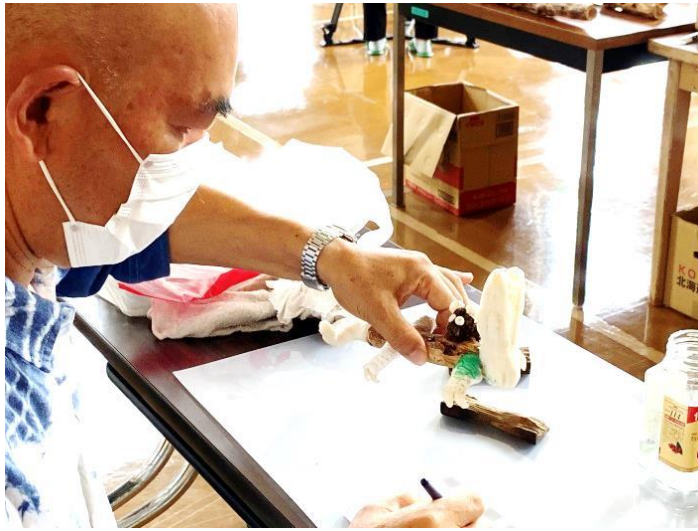
須山 秀樹

大杉と粘土で作品を作るといふ企画に参加する事のきっかけは、木と粘土がひつつくのかという疑問と興味で、参加を決めました。

作品のイメージは、「カエル」をつくりたいつもりでしたが、当日、木を見ると、思う形の物がなく、それに近い物で作品を作り出した所、粘土は軟らかく思う様にいかず、形も全然思っていた物が出来ず、手と足を付けて終わりました。家に持ち帰って頭は「カエル」とは違う「ワニ」になり、どうにか作成しました。

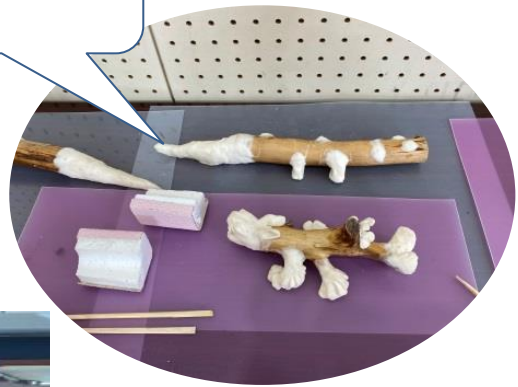
二日目は、着色の日で、着色も薄めの方が良いと説明があったものの、いざ着色を始めると、薄いと思つていても、濃い着色になってしまいました。薄いのは俺の頭だけでいいのだ!!と思いつつ作業を続け、出来たのが「ワニ」が空に向かって叫ぶ「コロナのバカヤロー」の作品が出来ました。

約二年あまり、コロナには全世界の人々が、いろんな事で思い悩んでいます。早く元の生活に戻ることを望んでいます。



この、大杉の枝から想像力を働かせ粘土を付けた時、何になるかを考えながら枝を選びます。

大杉の枝に粘土を付けて形をつくりま  
す。



天野さんの作品  
見本。スゴイ！

### 釜戸駐在所の人事異動

豊田 裕也さん今まで有難うございました。  
10月1日から、片桐 正論さんに交代されます。  
よろしくお願いします。



## 大杉の倒伏について

天野 長三郎

大湫宿の中心にあって樹齢千三百年と言われてきたが実は六百七十年、風雪に耐えてきたご神木が、まさか倒木するとは誰もが予想だにしていなかった。

町民にとって、コロナウイルス禍とダブルパンチを受け、二重苦に町民は困却してきた。

一日も早いコロナの終息と、神明神社の復旧をいのる毎日が続いている。

昭和六十年、神明神社の氏子総代として改修に奉仕させて頂いたが、何もかもが崩壊してしまった。又祭事に必要な楽器もほとんど使用不可能になってしまっている。

何より残念なのは、神輿が破損してしまつたことである。付属建物は順次整備すればよいが、県の天然記念物に指定されていた御神木である。一六〇四年、中山道が造成される時、二百五十年を経てすでに大杉になつていた。

住人は鎮守の森を祀って心の拠り所

にしたのが想像される。その大杉を目標に、西の琵琶峠、東の十三峠と道路奉行大久保長安が工事を進めたと想像する時、シンボルの役を務めた大杉に改めて頭が下がる。

慶長八年、宿駅制度により四十戸の新宿として発足した。

高地につくられた大湫宿を悩ましたのは火事である。

元禄十四年（一七〇一年）に発生した大火は宿を全焼してしまった。茅葺の建物はまたたく間に焼けてしまった。大火の知らせは一早く江戸幕府に知らされた。

その後百二十年、文政七年にも三十二戸が焼ける火事があり、その復旧の二年後、再び五十七戸が焼失する大火が起きている。

そうした苦難を乗り越えてきた大湫宿、平穏な日々喜んでいたが、今回は予期しなかった災害が発生してしまつた。

丸森の整備、新森の改修と、市の配慮を頂いて宿の整備が進んでいる最中に、シンボルの大杉の倒伏は先人も驚いているだろう。

先人の苦勞を思うと町民が力を合わせれば必ず復旧は出来ると思う。

県や市の援助に加え、インターネットによるクラウドファンディングや寄付によって全国より資金援助もすでに集まっている。

何より心強く思うのは、町内の若者達が宿の将来に向け力を合わせ頑張ろうと話し合っていることである。

二年前に帰郷した愚息は彫刻でモニユメントを作ることを大杉再生検討会で賛成を得たと言つて計画している。しかし兎塔とはと町民より尋ねられて「兎は大湫宿に安寧をもたらす神の使いで大湫宿の将来に幸運をもたらすものと思つている。」

余命少ない者にとつて一目見てこの世を去りたいと思つている。





## 9月の丸森だより

### 9月の丸森の状況と訪問者

コロナ禍第5波に当たり、8/27には岐阜県にも「コロナ緊急事態宣言」が発出された。丸森も9/12までの臨時休館となり、さらに、休館は9/30まで延長された。

不要不急の外出、県をまたいでの移動の自粛が求められてはいたが、2度のワクチン注射の安心感からか、自粛ストレスの発散か、大湫宿を訪れるお客様は少なくなかった。

### 10月の丸森の企画

#### ●引き続き『丸森常設展 I』【4/5～10/30】

\*竹細工による丸森1/50模型 \*大湫町コレクションによる茶陶展

#### ●『思い出の大湫小学校展 II』【10/1～11/7】

\*昨年に引き続き、旧大湫小学校の生徒の卒業制作等の展示。

\*会期中、「大湫町の思い出アルバム」を展示。

\*皆様のリクエストに応じて、懐かしの「安藤秋義コレクション」を上映。

#### ●神明大杉部材活用の一環として、三戸憲和氏作①大杉スプーン&フォーク(¥500)

②フォーク5本入(¥600) ③マドラー5本入(¥600)を丸森にて販売します。製作経費を差し引いた収益の全額は大杉の再生復興資金に寄付されます。ぜひご利用ください。



### 瑞浪北中学校の生徒が育てた花の苗をいただきました。 ありがとうございます。

9月24日、瑞浪北中学校の生徒が育てた花の苗、マツバボタン・ニチニチソウ・インパチェンス等ポット5鉢を、地元在住の生徒達に届けてもらいました。ありがとうございます。たくさん花が咲くように、大事に育てたいと思います。

1つずつの鉢には、心のこもったメッセージが書かれています。

公民館では大きな鉢に寄せ植えしました。たくさんの方に見て頂きたいと思います。



地域の方々へ

いつも、私たち学生を安全に暮らせるようにして  
くださりありがとうございます。みなさんのおかげで、  
私たち北中生は楽しく過ごすことができている。  
これからも私たち中学生をよろしくお願いします。

瑞浪北中学校 3年 C組 6班

大湫コミュニティーセンター

いつも見守ってくれて  
ありがとうございます。  
これからも  
よろしくお願いします。

瑞浪北中学校 2年 A組 7班

地域の方々へ

登下校中、すれ違ったときに、「おかし！  
今日は早いね」とひとこと話してくれておかしな  
心があったように思いました。私たちを見守、てくださりあり  
かとうござります。

瑞浪北中学校 3年 C組 7班

メッセージをありがとう！！

寄せ植えにしました。大きく育ち、  
花がいっぱい咲きますように！

大湫 町のみなさんへ

いつも、道路などの草刈りや、整備など、  
地域への貢献ありがとうございます。私  
たちも、今まで以上に地域に貢献できるよう、  
がんばります。これからも、よろしくお願  
いします。

瑞浪北中学校 1年 C組 5班










大湫コミュニティーセンター

いつも支えてくれて  
ありがとう  
この町が大好きです！

瑞浪北中学校 2年 A組 6班

## 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより</p> <p><b>10月のひよも活動</b></p> <p>緊急事態宣言が解除された時に行います。</p> <p>生活安全課 交通指導員による出前講座</p> <p>『高齢者交通安全教室』</p> <p>日 時 : 10月6日(水) 9:45~10:45</p> <p>場 所 : 大湫公民館 講堂</p> <p>参加費 : 無料</p>
	<p><b>おしゃべりサロン『こぶし』(100円コーヒー)</b></p> <p>当分の間お休みさせていただきます。</p>
	<p><b>大湫宿お休み処</b></p> <p><b>10月の営業日</b></p> <p>3日・10日・17日・24日・31日(日曜日)</p> <p>※当日(お急ぎ)の予約は、丸森(☎0572-63-2455)へ お願いします。</p>
	<p><b>ご招待券あります</b></p> <p>(公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>令和3年度特別企画 『今日から防災』 10枚</b>              期間: 令和3年10月8日~12月12日              場所: 岐阜県博物館</li> <li>・ <b>天野裕夫 彫刻展 15枚(1枚で2名入場できます)</b>              期間: 令和3年9月30日~11月14日              場所: 瑞浪市市之瀬廣太記念美術館</li> <li>・ <b>国際陶磁器フェスティバル美濃 '21 10枚</b>              期間: 令和3年9月30日~10月17日              場所: セラミックパーク MINO</li> <li>・ <b>台湾現代陶芸の力 2枚</b>              期間: 令和3年9月30日~10月31日              場所: 岐阜県現代陶芸美術館</li> </ul>

	<p><b>オススメ!! 大湫分室の本</b>  <b>『劔岳 線の記』</b> <span style="float:right"><b>高橋 大輔：著</b></span>  <span style="float:right"><b>朝日新聞出版：刊</b></span></p> <p>明治時代、前人未到といわれた劔岳に初登頂。誰もがそう思っていたら、そこには平安時代の遺物が。登山道具のない時代に一体どうやって。著者が謎に挑む。</p> <p>8月の大湫分室 貸出人数：16人 貸出冊数：52冊</p>
	<p><b>青色回転灯防犯パトロール</b>  <b>10月のパトロール予定者</b></p> <p>10月上旬 桐井 賢次： 柘植 巧  10月下旬 河端 聖哉： 三浦 信之</p>
	<p><b>デマンド交通</b>  <b>利用者（大湫～日吉東部）</b></p> <p>8月：26便延べ36名（稼働率20.6%）</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>皆さん、たくさん利用  してください。</p> </div>

**\*集まろう会はお休みさせていただきます。**

**公民館講座**

**『苔玉・寄せ植えを作ろう』**

**山口雪子さんに教えてもらい作ってみよう!!**

日時： 10月25日（月）  
9：30～

場所： 大湫公民館前  
（雨の時は、大湫公民館ロビー）

参加費： 無料

持ち物： 植えたい植物  
寄せ植えを作る人は、植木鉢  
エプロン・手袋等  
土・苔は用意します。

10月15日（金）までに申し込みをお願いします。

**主催・大湫公民館 共催・寿大学**

お問合せ 大湫公民館  
☎ 63-2360



## 区長日記

コロナ禍第5波の到来を受けた緊急事態宣言の発出により、市内のすべての公民館が9月中閉館となりました。同時に各種会議の開催が不可能となり、大湫町の自治活動も停止状態です。必要最小限の打ち合わせについては、昼間の野外開催を試みましたが、日照りに雨に蚊にと悩まされ、事業の進捗は牛歩のごとくです。協議不足で消化不良の中町民の皆さんに不満もあろうかと思いますが、年度内に執行すべき事業については、少しづつでも前へ進めて参りますので、ご了承いただきたいと思います。

今年の秋祭りは、三蜜を避けるためどの地区も神事のみで、盛り上がりには欠けることは避けられませんが、一日も早くコロナ禍が明け、当たり前前の日常が戻ってきますように祈りたいと思います。

特に神明白山神社の例大祭については、大杉の倒壊によって生じた境内・神輿・笛太鼓等神具の破損により、困難を極めています。来年こそはの一念で、大杉の再生を含む境内地の整備、補助制度を活用した神輿・神具の補修な

どに、関係者一丸となって努めて参りました。

特に祭りの若衆の皆さんには、壊れ残った楽器をかき集め、伝統の音色を絶やしてなるものかと、練習に努めていただき、大変心強く嬉しく思っております。また、市・教育委員会も、お祭り全体を無形文化財に指定し、総合調査報告書を発刊するなど、積極的に応援してください。感謝に絶えません。明けぬ夜は無いと言います。今は共に耐えて頑張り、来年こそは、穏やかな秋の一日を迎えようではありませんか。

足立

9月1日 祭り文化財指定伝達式・大杉打合せ会議

3日 商工課・秘書課打合せ会議

12日 秋季奉仕作業

18日 NHK・EDU取材打合せ

20日 神輿修繕有識者会議

24日 名古屋大学研究グループ記者発表

26日 モニタリング1000

29日 瑞浪市自治連合会

令和三年十月行事予定

日	曜	予	定
一	金	区長会・幹事会	
二	土	集まるう会大湫太鼓 中止	
三	日	神明・白山神社例祭・安全祈願祭	
四	月	財産区全委員会議	
五	火	民生児童委員会議	
六	水	高齢者交通安全教室 文化祭実行委員会	
七	木	転入対策委員会	
八	金	子育て支援事業打ち合わせ	
十	日	公民館講座『草木染め』 神田白山権現社例祭	
一三	水	大杉再生検討会議	
一四	木	公民館講座『親子リトミック』	
一六	土	集まるう会大湫太鼓	
一七	日	足又八幡神社例祭	
一九	火	公民館講座『パン作り教室』	
二四	日	モニタリング調査 大杉保存活用ワークショップ	
二五	月	公民館講座 『苔玉・寄せ植えを作ろう』	
二六	火	瑞長連パターゴルフ大会	
二八	木	公民館講座『親子リトミック』	
二九	金	広報委員会	

不燃ごみ:10/5(火) :資源ごみ:10/20(水)

編集後記

稲穂の黄金色と山の緑とのコントラストが鮮やかな大湫の秋です。この景色ももうすぐ始まる稲刈りと共に終わり、また新しい景色に移ります。

9月20日の敬老の日には、75才以上の方、70人に記念品をお配りしました。

年齢を聞いてびっくりするくらい皆さんすぐくお元気でしつかりなさっています。

大湫のほとんどの家に畑があります。若い頃から野菜を作り、体を動かし汗をかき、前年にはここにトマトを植えたから今年はこれにしよう、種はいつ蒔いたらいいのかと頭も使い、収穫の喜びもあつてやりがいを見つけてお元気なのだろうと、大湫に住んでみて思います。なによりも、まだまだ若い者に負けられないという気持ちがいとおいと思います。いつまでも、お元気でいろいろ教え下さい。

M

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 令和3年 10月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360  
<http://okute-shuku.jp>